



あいさつ玉入れ合戦！朝から笑顔

「おはようございます！」運動会が終わっても、朝から元気なあいさつが響き合っています。清湖小では、あいさつ運動に自主的に参加する取り組みを実施しています。最初は、少なかった参加者も、今ではどんどん増えて、児童玄関前は活気に満ちています。運動会で培った成長を、学校全体の成長へとつなげていこうとする気持ちが高まってきています。

高学年を中心に、下級生に声をかける姿が増えてきました。ほほえみグループのメンバー同士で関わりが増え、温かい雰囲気生まれてきています。4月に比べ、一人一人どの子も頼もしく見えます。様々な行事、友達との関係づくり、日々の授業・・・あらゆる場面で一歩ずつ成長している清湖小学校の309人です。これからもそんなキラキラ輝く姿を全力で応援していきたいです。



せいりせいとん 「整理整頓」

資料名 「さいごになっちゃった」
2年生のどうとく（ぶんけい）より

～自分の身の回りを 自分できれいにしよう～（2年生）

自分のことは自分でできるようになることは、とても大切な力ですよね。特に今回の授業では、「整理整頓」をテーマに授業を行いました。身の回りを整理整頓するということは、簡単なようで、案外難しいものです。「面倒だな。」「後でしようかな。」というような、惰性の心に打ち勝ち、自分を律することが必要となってきます。しかし、ただ「片づけなさい!」といっても、子どもの主体性は育ちません。なぜ整理整頓が大切であるのかを理解させていくことが大切です。

2年生の授業では、実際に給食着を片づける「体験的活動」を取り入れました。ぐちゃぐちゃにした給食着ときれいにたたんだ給食着では、きれいにした方が気持ちよく、今度使うときに使いやすいということ子どもたちは気付けたようです。完全に身につくには長い目で見ることがありますが、道徳の時間を通して、自分の身の回りを自分できれいにしようという意識を高めていけるようにと思っています。

